



令和6年8月27日

奈良県田原本町

**3Stepで学び 行動する！
「田原本・脱炭素セミナー」を開催します**

田原本町では、脱炭素社会を目指し様々な取組を進めており、住民・事業者・行政が一丸となって取り組むことが重要です。事業者にとっても脱炭素化への取組は、コスト削減や企業価値の向上等のためになくてはならないものとなっています。

そこで、田原本町は奈良中央信用金庫、田原本町商工会と連携し、共催で、田原本町の事業者を対象とした「田原本・脱炭素セミナー」を下記のとおり開催します。

カードゲームを通じて脱炭素化への理解を深め、セミナーを通じて脱炭素経営に向けて具体的に何を始めればよいかを学べます。また、省エネ診断の紹介もいたします。

記

- | | | |
|--------|---|----------------------------------|
| ■日 | 時 | 令和6年9月8日（日）
午後1時～5時 |
| ■場 | 所 | 田原本青垣生涯学習センター 研修室
田原本町阪手233-1 |
| ■対 象 者 | | 田原本町内に本社または営業所のある事業者 40名 |

※詳細については別紙（チラシ）のとおり

お問い合わせ先

住民環境部 環境管理課 ゼロカーボンシティ推進係
TEL 0744-33-5003

3Stepで学び 行動する! 田原本・脱炭素セミナー

Free
セミナー
参加費無料

CARBON NEUTRAL



このような経営者様・従業員様に**ピッタリ**です！

-  販路を開拓したい
-  省エネ対策を通じてコスト削減を図りたい
-  若手人材の採用に苦労している

09,08 (日)
13:00 Start

@ 田原本青垣生涯学習センター
公民館 研修室

先着 40 名

対象

田原本町内に本社または営業所のある事業者

お問い合わせ先

奈良中央信用金庫 地域産業創生部

☎ 0744-33-3314



田原本町役場



奈良中央信用金庫

田原本町商工会

(協力)



近畿経済産業局



環境省 近畿環境事務所



信金中央金庫

脱炭素行動変容を楽しくカンタンに

1st. Step カードゲーム「2050カーボンニュートラル」

13:00-15:30



「2050カーボンニュートラル」は、カードゲームを通じて、カーボンニュートラル（脱炭素化）への理解を深めるとともに、その難しさや必要性について学びや気づきを得ることのできるシミュレーションゲームです。

12の組織に分かれ、組織アクションと市民アクションを実行しながら、経済と環境の変化をシミュレーションします。

2nd. Step

信金中央金庫によるプレゼンテーション

中小企業における脱炭素経営の実現に向けて

15:45-16:15



2050年脱炭素化社会の実現に向けて、中小企業においては、自社の競争優位性の観点に加え、取引先からの要請への観点からも、脱炭素に向けた取組みが求められます。

「具体的に何から始めればいいのか分からない」といった疑問を解消すべく、分かりやすく説明いたします。

3rd. Step

令和6年度経済産業省補助事業

脱炭素に向けた第一歩！～省エネ診断～

16:15-17:00



省エネ診断は、専門家が中小企業等の工場・ビル等を訪問し、エネルギーの無駄遣いの洗い出しや省エネにつながる助言をするサービスです。

各設備のエネルギー使用状況を可視化することでコスト意識の醸成や設備更新の判断材料とするきっかけとしていただくことが可能で、コスト削減、経営改善のほか、まさに省エネ/脱炭素に向けた第一歩としてご活用いただけるものです！

当日は、省エネ診断の流れ、活用事例等について説明します。

セミナー参加申込書（奈良中央信用金庫 宛）

FAX 0744-33-3801

もしくは Email : chiikisousei@narachuo-shinkinbank.co.jp

会社名 : _____

参加者名 : _____ / _____

※ 1社につき2名までご参加いただけます

連絡先☎ : _____

Email✉ : _____

- ・ 田原本町役場および田原本町商工会、奈良中央信用金庫（以下、「主催者」という。）は、「1日で理解⇒行動に移せる 田原本町・脱炭素セミナー」に参加申込をした企業から取得する氏名、所属、住所、電話番号等、特定の個人を識別することができる情報について、本企画のみの運営を目的として利用することとします。
- ・ 主催者が、参加申込者について本企画への参加が不適切であると判断できる事実を知り得た場合、参加をお断りすることがあります。
- ・ 本企画に関し第三者との紛争等が生じた場合、参加申込者は自己の責任と費用負担により、これを解決または第三者に対しその損害を賠償するものとし、主催者は一切の責任を負いません。